

## 男女共同参画・メディアリテラシー講座

令和2年2月26日(水) 2校時 体育館

誰もが性別にかかわらず、個性と能力を発揮しながら自己決定できる「男女共同参画社会」。メディアが発信する情報を男女共同参画の観点から読み解き、主体的に評価する能力の向上を図りました。生徒の皆さん一人ひとりの考え方の幅を広げ、多様性を認め合う一助になりました。  
(神奈川県立かながわ男女共同参画センター後援)

### 生徒感想

- CMや世界の動画を紹介してから、講師の先生の話があり、とても分かりやすかったです。自分が思うことをやり、男女が平等に生きる世界は、とても大事という事が分かりました。
- 普段、テレビで流れているCMの中にも、伝えたいことがあるということ意識しながら、CMを見ていきたいなと思いました。男女が平等になっていくことが大事ということが分かりました。
- 今日の授業で、昔の社会と今の社会では、女性が働けるという違いがあることが分かりました。女性が働き、男性が家事という事もあります。もちろん、両方が働くこともあります。今の世界には、父親が2人いる子どももいます。それが未来の世界には、当たり前になるかもしれません。人間には、自由があるから、自分が思うことをやればよいと思いました。
- 具体的な人や映像が例示されて、分かりやすかったです。世の中には、色々な人がいて、認めることや差別を無くすことが大切だと思いました。自分らしさを大事にして、お互い認め合うことが大切だと分かりました。言葉には気を付けようと思いました。
- 自分らしく生きることは大切だと思いました。人に左右されて生きるより、自分がしたい通りに自分らしく生きていきたいと思いました。
- 自分らしく生きることの大切さと、相手を受け入れることの大切さを知れたので、大人になって、いろんな人と関わるときに活かしたい。
- マスメディアの影響は強いので、だまされないように注意して情報を受け取ろうと思いました。
- 「内面から出る個性を潰してはいけない」ところが、よく分かりました。メディアと上手く向き合って、人を傷つけぬよう生きていきたいです。
- いつもは気にしない世界の人々のことについて考えることができたので良かったです。男女平等の世界順位が、日本は121位というのは、気になりました。(対象は、世界153カ国。)